

## 2018 年度（第 7 回）奥伊勢 Forum プログラム概要

### 【大テーマ：“Communication(細胞間&ヒト同士)そして地域未来”】

- 主催：奥伊勢 BSC(Bio-Science Center)；共催：三重大学推進機構地域支援部門
- 会場：奥伊勢フォレストピア(大台町)
- 日程：2018 年 10 月 26 日(金)午後 12 時半受付開始～27 日(土)12 時半(昼食後解散)。

#### 主催者側から一言

▶Webster's 辞典によると《Communicate：to share information; be understood》とある。情報の共有と共に、理解された状態であることがカギ▶相互確認のモレが起こると、ミスコミュニケーションどころではなく Communication 不全となる。経営学者 P. F. Drucker 曰く「コミュニケーションとは組織の在り方そのものである」▶若手育成の課題は個人ではなく年寄り集団が構築してきた環境にある。

このような視点に立って、本 Forum ではご登壇頂く先生と世話人の方々の間で討論の口火  
→フロアーも巻き込む→聴衆も関与→“Interactive”な状況を醸成し、その中に身を置いて  
“Communication”と向き合いたい、と考えております。ご協力の程よろしく申し上げます。

総合司会：松尾雄志（理事長）

= 10 月 26 日（金） =

第一日目テーマ：Communication(細胞間&ヒト同士)

12:45 開会の挨拶

13:00 – 14:10 【70 分】

1. Communication Literacy：異分野交流のための手法と実践
  - 「Communication の手法論：Facilitation Graphic について」  
講師：檀上祐樹氏(大阪産業大学建築環境デザイン工学科 講師)

14:20 – 15:40 【80 分】

2. Communication の方法論から免疫不全へ：細胞から学ぶ
  - 講演：「細胞接着の分子機構」  
講師：島岡 要氏(三重大学医学研究科基礎医学系 教授)
  - 鼎談：「Cells to Cells そして人と人： Communication の定量化」

15:50 – 17:10 【80 分】

3. Table Work：研究者同士の Communication

18:00 – 20:00 【120 分】

4. 交流会：自由討論と懇談の場

= 10月27日(土) =  
第二日目テーマ：Communication そして地域未来

8:30-8:50【20分】

5. 交流会の成果報告

8:50-12:00【190分】

6. 地域未来でのパネル討論会

## ご案内

- 会期 : 平成30年10月26日(金)~27日(土)
- 会場 : 奥伊勢フォレストピア  
(〒519-2613 三重県多気郡大台町園993)
- 参加費 : ￥10,000 (1泊朝・昼食付き)  
          ￥3,000 (受講のみ)
- 交流会費 : ￥5,000 (学生無料)
- ドレスコード : スマートカジュアル(ネクタイ着用はご自由に)
- 送迎バスと会場の案内は下記をご参照ください

## 会場へのアクセス

### ■ お車でお越しの方

紀勢自動車道 大宮大台ICより約20分



### ■ 送迎バス

集合時間: 10月26日(金) 11時20分

集合場所: 近鉄・JR松阪駅北口ロータリー



※ 送迎バス御利用の方は前日までに  
事務局へ御連絡ください

## 事務局・連絡先

一般社団法人 奥伊勢バイオサイエンスセンター(BSC)  
奥伊勢Forum運営事務局

- 連絡先メールアドレス : s.takizawa@tsuji-seiyu.co.jp
- Forum当日の連絡先 : 080-1555-4189(担当: 瀧澤)

## 共催

三重大学 大学院地域イノベーション学研究科  
地域研究支援部門